

先進事例検索システム

事例No.	2283
公表年度	R4
団体の属性	市区
団体名	福井県福井市

事例区分 (大)	地域活性化
-------------	-------

事例区分 (小)	関係人口
-------------	------

事例種類	経済効果の検証
------	---------

事例内容・タイトル

駅前複合施設における、個性的なイベント開催を通じた集客促進

出典

地方自治研究機構：近接する都市整備に伴う相互波及・効果を踏まえた経済効果の検証に関する調査研究（令和2年度）
--

<調査研究事業：近接する都市整備に伴う相互波及・効果を踏まえた経済効果の検証に関する調査研究（令和2年度）>

○近接する都市整備に伴う相互波及・効果を踏まえた経済効果の検証

・駅前複合施設における、個性的なイベント開催を通じた集客促進

取組団体：福井県福井市

取組内容：にぎわい交流施設「ハピリン」における集客促進

1. 福井市の概要

人口：258,286人（令和4年10月1日現在）

職員数（一般行政部門）：1,411人（令和3年4月1日現在）

総面積：536.41 km²

図表1 福井市の位置図



出典：福井市「市の位置・人口と沿革 位置と面積」

(https://www.city.fukui.lg.jp/fukuishi/prezen/history/growth_location.html)

2. 取組の背景・目的

福井市の中心市街地には、市役所や県庁といった行政機能、商業機能が集積している。平成14（2002）年、福井駅西口地区の商業施設が撤退したことで、中心市街地の衰退への危機感が強まったことから、県、市、地元権利者、経済界で構成される委員会が発足され、同地区の再開発が検討されることとなった。その後、経済状況の悪化等による構想の再検討を経ながらも、再開発構想案が示され、これをもとに、平成28（2016）年4月、福井駅西口地区に、にぎわい交流施設「ハピリン」がオープンした。「ハピリン」には、屋根付き広場「ハピテラス」も併設され、商業機能、居住機能、交流機能等を兼ね備えた複合施設として、地域の特徴を活かした話題づくり、求心力向上を目指した、福井駅前のシンボルとなった。

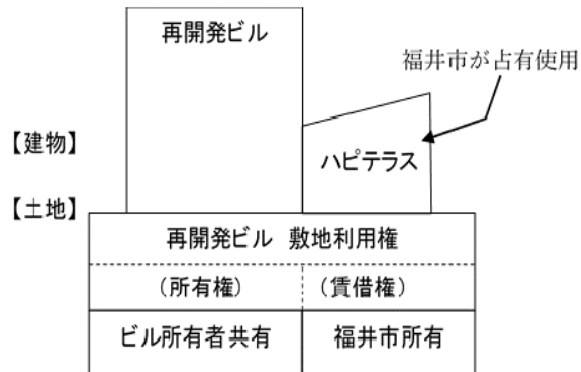
図表2 「ハピリン」の外観



出典：株式会社アール・アイ・エー「福井駅西口中央再開発」

<https://www.ria.co.jp/architecture-gallery/>

図表3 「ハピリン」、「ハピテラス」の権利形態



出典：松井宏充、下川勇（2020）「福井駅西口中央地区第一種市街地再開発事業にみる官民協働の実践」、『日本建築学会技術報告集』、第26巻、第62号 p. 286

図表2が示すように、「ハピリン」、「ハピテラス」のうち「ハピテラス」部分は、福井市の占有使用となっている。この部分の管理運営には、指定管理者制度が採用され、第3セクター「まちづくり福井株式会社」が指定管理者に指名されている。

3. 取組の内容

「まちづくり福井株式会社」の主催・共催による多数のイベントが、「ハピテラス」では開催されている。特に冬季限定で設置されるスケートリンク「ハピリンク」では、スケート教室、アイスショーが開催され話題となっているほか、福井を代表する食文化「あぶらげ」の魅力を県内外に紹介する「あげフェス」を開催するなど、地域のにぎわい創出に貢献している。

また、専用のチケットを利用し、お得に数件の協力店舗で飲食を楽しむことができる、「食べてみナイト」、都市利便増進協定区域内の道路空間等でオープンカフェやライブ等のイベントを可能とした「ソライロテラス」等、周辺商店街と連携したイベントを開催することで「ハピリ

ン」と周辺商店街の魅力を発信するとともに回遊性向上の相乗効果を狙い、エリアでのにぎわい創出を試みている。

図表4 「食べてみナイト」



出典：まちづくり福井株式会社「食べてみナイト」チラシ

(http://www.ftmo.co.jp/020_exchange/img/event/sorairo211201.jpg)

「ハピリン」建物内のハピリンホールにおいては、年間を通じて様々な屋内イベントが開催されている。能舞台、ステージ、フロアの形態で利用することができ、イベントの内容や形式に応じて、多様な使い方が可能である。

4. 成果・課題

「ハピリン」整備、JR 福井駅西口周辺の再開発、イベントの開催等、ハード面とソフト面における多くの取組によって、周辺のにぎわい創出に貢献したと考えられる。「まちづくり福井株式会社」によって実施された、「ハピリン」オープン前後の歩行者通行量調査結果においても、休日を中心に歩行者の増加を確認することができる。特に、「ハピリン」に隣接する通りの歩行者通過量が増えており、同施設の整備とそれに付随する取組の成果であると見なすことができる。

【参考】

<URL>

ハピリン

<http://www.happiring.com/>

まちづくり福井株式会社

<http://www.ftmo.co.jp/>

<資料・文献>

福井市都市整備室（2015）「平成 27 年度 福井市中心市街地歩行者通行量調査 報告書《平成 27 年 7 月》」

福井市にぎわい交流施設 ハピテラス&ハピリンホール パンフレット

まちづくり福井株式会社（2017）「平成 29 年度 6 月 歩行者通行量調査 報告書」

松井宏充、下川勇（2020）「福井駅西口中央地区第一種市街地再開発事業にみる官民協働の実践」、
『日本建築学会技術報告集』、第 26 巻、第 62 号、pp. 284-289